令和５年度第２回三条市教育事務点検評価委員会会議録

１　開会宣言　　令和５年７月 27 日（木）　午前９時 00 分

２　場　　所　　三条市役所栄庁舎２階 201 会議室

３　出 席 者　　雲尾委員長、星野委員

４　欠席委員　　味田委員

５　説明のための出席者

髙橋教育長、野水教育総務課長、小林子育て支援課長、
熊倉学校教育課長、森田教育センター長、佐藤教育総務課長補佐、
井上教育総務課庶務係長

６　傍 聴 人　　なし

７　会議次第

１ 開会

２ 議事

(1)　令和４年度教育に関する事務の事後評価見え消し修正版について

(2)　令和４年度教育に関する事務の点検及び評価報告書書（案）について

３ その他

４ 閉会

８　会議の経過及び結果

２ 議事

(1)　令和４年度教育に関する事務の事後評価見え消し修正版について

・学校教育課の所管分について、熊倉学校教育課長、森田教育センター長（資料により説明）

（雲尾委員長）

ありがとうございました。では、学校教育課所管分につきまして、御質問、御意見ありましたらお願いいたします。

まず、１―（１）「学校運営改善システムの構築」の部分ですが、これについてはいかがでしょうか。

続いて、１―（２）「開かれた学校づくり」についてはいかがでしょうか。

（星野委員）

２点お願いいたします。

１点目は、今さらになってなんですが、３ページの施策の基本方針のところの１行目に、「小中一貫教育を支える仕組みとしてコミュニティ・スクールを全市に導入している」と

なっているんですが、右側４ページの第一指標の指標に対する評価を見ますと、「令和２年度に全市にコミュニティ・スクールを導入し」となっておるので、この施策の基本方針が設定されたのは、事業の開始の令和元年度だと思いますので、この文末の文言を導入するのほうが適切かなと私は思いました。

２点目は、４ページの第二指標の指標説明の文言なんですが、上から３行目、その活動のねらいや目的をというところなんですが、その指標に対する評価との文言と突き合わせたりして読みますと、また今の括弧の児童生徒への目的の周知の後の括弧書きのところとも突き合わせて読むと、この児童生徒へのという文言を周知の目的のの後に入れるか、あるいはそのまま①の児童生徒へのという赤字のところを削除するかでよいのかなと思いました。

すみません、もう一点。３点目なんですが、事業の名称のところの上のところですが、小中一貫教育推進事業（学校運営協議会）となっております。ここは、３ページの今後の推進方法のところの２行目を見ますと、学園・となっているので、そことの整合で学園・を入れるのはどうかなというところ、以上３点です。

(森田教育センター長)

全市に導入したのは、令和２年度からでしたので、今御指摘のとおり基本方針が令和元年度につくられているとすれば、導入しているは矛盾していると思いますので、導入するに修正をしたいと思います。

先に３点目の学校運営協議会を学園・の学校運営協議会のほうに変更したいというふうに思います。

そして、１点目に御指摘いただいた部分でありますが、地域と触れ合う活動のねらいや目的の児童生徒への周知ということで、児童生徒へのを入れる場所を周知の前に変更させていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(雲尾委員長)

ということで、３点４か所になりますか。基本方針で導入する、第一指標の構成事務事業の名称のところに学園が入ること、第二指標の指標説明でねらいや目的の児童生徒への周知と入れ替わるということでございました。これでよろしいでしょうか。

では、続きまして、１―（３）「教職員の資質や指導力の向上」の部分はいかがでしょうか。

(星野委員)

２点お願いいたします。

１点目は、５ページの今後の方針のところの２行目のところに、前回申し上げればよかったんですが、算数・数学指導力向上研修の見直し云々とありますので、ここの部分がち

ょっと初めて見る方にとっては唐突かなという感じを受けましたので、前の学力、次の確かな学力の育成等を見ると、算数、数学というのが重点教科になっていたという経緯があったかと思います。となると、この応じという後に例えば昨年度重点教科としていたなどの文言が入ったらよいのかなと思いました。

２点目は、その上、総合評価の２行目の最後のほうなんですが、表現が私ちょっとよく分からなかったんですが、参加形態を柔軟に実施したとなっていると、形態を柔軟に実施するというのは、ちょっと私はぴんとこなかったので、例えば柔軟に考え実施したとか、参加形態を工夫し実施したとかとなると、私はすんなりときましたので、その点いかがでしょうか。

以上です。

(森田教育センター長)

それでは、今総合評価の文章表現に関して、参加形態を柔軟にというのは、オンラインでも、対面でもということでの柔軟というふうに記載してあるんですけども、誤解が生じる部分あると思いますので、今御指摘いただいたように、参加形態を工夫してということで変更したいと思います。

また、今後の推進方針に関しましては、今御指摘いただいたように、昨年度重点教科としていた算数、数学というふうな文言を付け加えたいと思います。お願いします。

(雲尾委員長)

総合評価の参加形態を工夫して実施したですね。推進方法のところに算数、数学の前に、昨年度より前年度、前年度重点教科としていたという文言を入れるという２点の改善でよろしいでしょうか。ありがとうございました。

１―（４）「確かな学力の育成」についていかがでしょうか。

１―（５）「豊かな心を育む心の教育と体験活動の充実」についてはいかがでしょうか。

では、１―（６）「健やかな体を育む健康教育、体力向上の取組の推進」についてはいかがでしょうか。

(星野委員)

２点お願いいたします。

文言なんですが、１点目は 11 ページの総合評価の中ほどあたりに、意識の高まりが見られた。その３行下に向上がみられたの字がちょっと違うので、どちらかに統一してもよいかなと思います。

あわせて、その中ほどに中学２男子となっていて、年がないので、このところ年が要るのではないかな、この書きぶりからすると、年が入ってよいのかなと、こう思いました。

すみません。もう一点、12 ページの第二指標の指標に対する評価のところ、１行目のと

ころに令和３年度の度が抜けているのかなと思います。同じくその下、中２男子となっているので、ほかは中学校２年とかになっているので、中学校２年男子となるとよいのかなと思いました。

以上です。

（熊倉学校教育課長）

きちんとした確認が取れておりませんで申し訳ありませんでした。御指摘のように中学校２、年が抜けているところ、令和３年度というところ、修正をさせていただきたいと思います。

もう一点、総合評価の食のほうでは、意識の高まり、体力のほうでは向上がみられた。みられた、そこもそろえたいと思います。

（雲尾委員長）

ほかはどうなっていますか。

（熊倉学校教育課長）

平仮名でしょうか。ほかの場所も確認をしてそろえたいと思います。

（雲尾委員長）

見られたの表記について、そろえていただくということと、中学２年男子というのは総合評価、そして第一指標のところで度を入れて、中学校２年男子にお願いいたします。あとはよろしいですか。

では、２に入りまして、（１）「ＩＣＴ、グローバル化に対応した教育の推進」についてはいかがでしょうか。

（星野委員）

２点お聞きします。

これも表記のことなんですが、13 ページの総合評価、上から３行目のところ括弧書きですが、新たな視点を得たり分かり直したりというところの続き具合が、これは得たり、分かり、直したりということなのか、またこういう表現があるのかどうか、ちょっと分からなかったんですが、その辺がちょっと私違和感がありました。代案はございません。

２点目は、14 ページの第一指標の現状・目標値のところのその空白のところは令和元年度とか要らないのかなと考えたんですが、以上です。

（熊倉学校教育課長）

今御指摘の 14 ページの令和元年度、全く抜けていることに気がついておらず申し訳ございませんでした。

そして、総合評価のほうですが、これセンターの講座が終わった後に取っているアンケートの文言をそのままここに入れさせていただいていたということがあって、新たな視点

を得たり、分かり直したりということが、分かり直したりというのはなかなかあまり耳なじみがないでしょうか。得たりの後に点を入れるということではなかなかそれも難しいでしょうか。分かり直すというのがちょっとやっぱりなじまない言葉ですね。

（雲尾委員長）

分かり直すというのは、改めて分かると、そういう意味ですか。

（星野委員）

再認識なのかなと思ったり。

（熊倉学校教育課長）

再認識。

（星野委員）

そうでもないんだろうなと。

（熊倉学校教育課長）

アンケートの文言をもう一回確認をしながら検討させていただきたいと思います。

（雲尾委員長）

では、アンケートで確認していただいてということで、総合評価のところ分かり直しですね。そして、第一指標の現状・目標値、令和元年度を入れるというところをお願いいたします。

２―（２）「市民性を高める教育の推進」についてはいかがでしょうか。

２―（３）「社会で自立するための特別支援教育の充実」についてはいかがでしょうか。第二指標の実績値、令和４年度のところは96%、それから参考値、令和３年度の100%になっていますが、いずれもこれ少数第１位でそろえますので、96.0と100.0と修正願います。

（熊倉学校教育課長）

承知しました。

（雲尾委員長）

２―（４）「学校外における学びの機会の充実」についていかがでしょうか。

ありがとうございました。では、学校教育課所管部分を終了いたしまして、子育て支援課所管分につきまして説明をお願いいたします。

・子育て支援課の所管分について、小林子育て支援課長（資料により説明）

（雲尾委員長）

ありがとうございました。子育て支援課所管分、３―（１）「幼児教育内容の充実」についていかがでございましょうか。

（星野委員）

２点お願いします。

１点目は、21 ページの②の赤字で直していただいたところなんですが、スキルアップ向上という文言は、アップというのがそもそも向上という意味なんで、これはスキルの向上とするか、あるいはスキルアップというふうなことで、向上を取るというんですか、のほうがよいのかなと私は思いました。

２点目は、上の総合評価、①の米印のところの幼児期運動指針等を元にの元というのが、これは基づいてという意味なので、基本の基になるのかなと、こう思いました。

以上です。

（小林子育て支援課長）

御指摘いただいたとおり、アップ、向上、同じ意味の言葉を繰り返し使っておりましたので、スキルアップを図りということで修正をさせていただきたいと思います。

また、米印のところ、元の表現、基本の基ということで、こちら確認の上、修正をさせていただこうと思いますので、よろしくお願いいたします。

（雲尾委員長）

あと 22 ページの第二指標のところ、気づくのところが直っていなくて黄色マーカーになっていると思いますが。

（小林子育て支援課長）

第二指標のここのところかと思うんですけれども、ここは当初の第二指標の設定がこの気づくという表現にしていたところなんですが、こちらもここだけ当初の指標がこのような表現だったんですが、こちらも修正をさせていただこうと思います。

（雲尾委員長）

その意味で黄色マーカーがついていたんで、よろしくお願いします。

では、３―（２）「幼保小連携の推進」についていかがでしょうか。

（星野委員）

私は、23 ページの赤字で直していただいたところを読ませていただいて、正直上の①、③の何か繰り返しのようなイメージというか、印象を持ってしまいました。私の結論は、なくてもよいのかなって思ったんですが、この後段の一番最後のところにこれらのことから施策の評価においては云々と、こう十分分かるのかなと私は思ったんですが、いかがでしょうか。

（小林子育て支援課長）

今二重丸で総合評価をＢとさせていただいた理由を上記①から③を踏まえというような形の表現だと、繰り返しというような形になっておりましたので、表現についてまた検

討させていただきまして、もう少し簡潔に表現できるように修正を加えさせていただきたいと思います。

(雲尾委員長)

では、簡潔に修正していただくということでお願いいたします。

では、３―（３）「家庭への支援の充実」についていかがでしょうか。第二指標の主な構成事務事業に書いてある相談事業の実施の後の括弧、経費のうちというの、これはどういった意味ですか。

(小林子育て支援課長)

こちらの子育て支援センターや子育て拠点施設の費用がそれぞれ公立保育所運営費、私立保育園、子育て支援センターが公立保育所や私立の保育園のほうに併設をされておること、また子育て拠点施設はこちらの１階ということで、それぞれ事業費が別々のところから支出しておりましたので、このような表現をさせていただいたところであります。なくても分かるということであれば、これ削除させていただきまして、相談事業の実施だけといたします。

(雲尾委員長)

ないと、要するに相談事業の実施に 8,000 万もかかっているのという額がすごく大きくなるので、どうしたものかなと思って、相談事業だけを取り出すことはできないものなんですか。

(小林子育て支援課長)

できないですね。

(雲尾委員長)

費用により運営とでもしますか。それでいいかなと思いますが、よろしいですか。

(小林子育て支援課長)

御指摘の件、により運営等に修正をさせていただこうと思います。

・教育総務課の所管分について、野水教育総務課長（資料により説明）

(雲尾委員長)

ありがとうございました。ただいまの４―（１）「豊かな教育活動を支える環境の整備」についていかがでしょうか。

(星野委員)

２点お願いいたします。

１点目は、27 ページの今後の方針の文言なんですが、第２段落のところを読んでいきますと、必要性及び優先順位を検討するため、選定し、実証実験を行い、そして文末に検討

するとなっているので、このところを目的語が必要性と優先順位になるわけですので、文末を令和６年度予算編成に向けた基礎資料としていくとか、そんな文言にするとよいのかなと思いました。

２点目は、28 ページの第一指標に対する評価の記載なんですが、完了したため評価なしというふうに書かれておりますが、実際に評価する必要がない、確かに記載する必要はないんだろうと思うんですが、もし記載するのであれば令和２年度に配備が完了と、ここで終わりにして、したため評価なしのところは削除してもいいのかなと思いました。

以上です。

（野水教育総務課長）

まず、２点目の評価なしについて、事務的な表記にいたしましたけども、実際に配備が終わって、その指標目標が達成されているということが簡潔に伝わるようにさせていただきたいと思います。

１点目の御指摘については、長文の中で文脈が分かりにくくなってございますので、先ほどの御指摘を踏まえまして、これから取り組もうとしていることが何のために何を行うのかというところがより明確になるように、御指摘を踏まえました表記に改めて、少し簡潔にお伝えできるようにさせていただきたいと思います。

（雲尾委員長）

モデル校の前のためも取ってもらうほうがいい、ためが続きますので。

（星野委員）

もう一つ、文言なんですが、27 ページの総合評価のところ細かいんですが、下から２行目のところ、払拭すると、この共には平仮名になるんでしょうか。

以上です。

（雲尾委員長）

ありがとうございました。では、議事の（１）番を終了いたします。

---

(2)　令和４年度教育に関する事務の点検及び評価報告書（案）について

・野水教育総務課長（資料により説明）

（雲尾委員長）

ということでございました。何かございますでしょうか。

（星野委員）

細かいことですみません。２点お願いいたします。

17 ページの括弧書きで上から何行目かに主な事務事業とございますが、そのところを１行空白行が要るのかなということと、それから 27 ページ、これは私も不勉強だと思うんで

すが、下から 11 行目でしょうか、議第５号のところ処務規程のこの処はこの処なんでしょうか。そういうのがあるんですね。すみませんでした。

（野水教育総務課長）

いわゆる雑多なといいますか、どこにも属さないような無係の庶務ということで、この処理する事務を執り行うことに関する規程という意味です。

（雲尾委員長）

あと３ページの注の１ですとか、何か所かあるんですけど、幾つか複数の文章があるものについて句点が２つあるんです。「システムのこと。。」７ページの４とか、１文のやつはないんですけど、２文あるやつはなぜかみんなついているというちょっと不思議な状況が生じていて、17 とか、７を確認してお願いしたいと思います。

では、全体としてはそれでよろしいでしょうか。ありがとうございました。

では、議事（２）も終了いたします。

---

３ その他

・今後の流れについて、野水教育総務課長（説明）

---

４ 閉会宣言　午前９時 45 分